

目 次

I 一般入学試験

| | |
|----------|---|
| 1 地域看護学科 | 1 |
| 2 助産学科 | 3 |
| 3 看護学科 | 5 |

II 推薦入学試験

| | |
|--------------------|----|
| 1 地域看護学科 | 7 |
| 2 助産学科（社会人推薦・学校推薦） | 9 |
| 3 看護学科 | 11 |

III 共通項目

| | |
|-----------------|----|
| 1 試験会場及び願書提出先 | 13 |
| 2 出願の留意事項等について | 13 |
| 3 北海道収入証紙の主な販売所 | 13 |
| 4 感染症などへの対応について | 14 |

IV 教育概要及び必要経費

| | |
|------------|----|
| 1 履修科目 | 15 |
| 2 卒業後の資格 | 16 |
| 3 在学中の必要経費 | 16 |
| 4 その他 | 16 |

～ アドミッションポリシー ～

北海道立旭川高等看護学院は、北海道の保健医療を担い、社会に貢献できる有能な看護実践者を育成することを目的とし、次のような資質を有する学生を求めます。

- ☆ 北海道内で看護職として活動できる人
- ☆ 人間の存在と生命を尊重し、相手も自分も大切にできる人
- ☆ 相手を思いやり、他者と協調して行動できる人
- ☆ 何ごとにも興味関心を持ち、自ら積極的に学習できる人
- ☆ 保健師、助産師、看護師として志が明確で、看護実践への取り組み意欲が高い人

I 一般入学試験

1 地域看護学科

(1) 受験資格

- ① 文部科学大臣の指定した学校教育法に基づく大学（指定大学）において看護師になるのに必要な学科を修めて卒業した者及び令和6年3月に卒業する見込みの者
- ② 文部科学大臣の指定した学校（指定学校）において3年以上看護師になるのに必要な学科を修めた者及び令和6年3月に修業する見込みの者
- ③ 都道府県知事の指定した看護師養成所（指定養成所）を卒業した者及び令和6年3月に卒業する見込みの者
- ④ 免許を得た後3年以上業務に従事している准看護師又は学校教育法に基づく高等学校若しくは中等教育学校を卒業している准看護師で、指定大学、指定学校又は指定養成所において2年以上修業した者及び令和6年3月に修業する見込みの者
- ⑤ 外国の看護師学校を卒業し、又は外国において看護師免許を得た者で、厚生労働大臣が①及び②、③に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めた者

(2) 募集定員・修業年限・願書受付期間・試験日・合格発表日

| 募集定員 | 修業年限 | 願書受付期間 (消印有効) | 試験 | | 合格発表日 |
|------|------|------------------------------------|-----------------------------|--------------|--------------------------|
| | | | 期日 | 区分 | |
| 30 | 1 | 令和5年11月27日(月) ～ 令和5年12月4日(月) | 令和6年 1月9日(火) 1月10日(水) | 学科試験 面接試験 | 令和6年 2月2日(金) 午前10時 |

(3) 出願書類一覧

| 必要書類 | 説明 |
|-------------------|---|
| (1) 入学願書 (様式1) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、入学検定料として 12,160円分の北海道収入証紙 を貼ってください。 ※ 知事が認めた大規模な災害の被災者である場合、入学検定料等の免除がありますので、出願前に申し出てください。 |
| (2) (様式2) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、写真（出願前3か月以内に脱帽して上半身を正面から撮影した縦6cm、横4cmのもの）を貼ってください。 |
| (3) 受験票 | 当学院で定めた用紙に受験学科名（ 地域看護学科 ）及び氏名を記入し、(様式2)と同じ写真を貼ってください。 |
| (4) 受験票送付用封筒 | 当学院で定めた「受験票在中」と書かれた封筒に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、 344円【定形郵便料金(25g以内) + 速達料金】 分の切手を貼って、同封してください。 |
| (5) 成績証明書 | 看護師学校長・養成所長発行の成績証明書（成績証明書が発行されない場合は、履修科目、単位、時間を証明した履修証明書を）を提出してください（作成者が厳封したもの）。 |
| (6) 卒業（修業）証明書 | 看護師学校長・養成所長発行の卒業（修業）証明書又は、卒業（修業）見込証明書を提出してください。 |
| (7) その他の書類 | 看護師学校・養成所卒業（修業）後に婚姻などにより氏名が変わった者は戸籍抄本を提出してください。戸籍抄本は確認後返却します。 |

(4) 入学試験科目

| 区分 | 科目 | 出題範囲 | 配点 | 試験時間 |
|--------------------|-------------------------------------|--|-------|------|
| 学科試験 A | 専門基礎分野 専門分野 I 専門分野 II 統合分野 | 健康支援と社会保障制度 基礎看護学 成人看護学・老年看護学・小児看護学 母性看護学・精神看護学 在宅看護論・看護の統合と実践 | 100 点 | 1 時間 |
| 学科試験 B (状況設定問題) | 専門分野 II 統合分野 | 成人看護学・老年看護学・小児看護学 母性看護学・精神看護学 在宅看護論 | 100 点 | 1 時間 |
| 面接試験 | 個人面接 | | | |

(5) 入学試験日時時間割 (予定)

| 試験日 | | 時間割 | |
|------|--------------|-------------|-------------|
| 1 日目 | 1 月 9 日 (火) | 集合 | 9:10 |
| | | オリエンテーション | 9:30～ 9:50 |
| | | 学科試験 A | 9:50～10:50 |
| | | 学科試験 B | 11:10～12:10 |
| | | 面接オリエンテーション | 12:15～12:35 |
| | | 面接試験 | 13:45～16:30 |
| 2 日目 | 1 月 10 日 (水) | 集合 | 8:40 |
| | | 面接試験 | 9:00～17:00 |

- 試験会場正面玄関は午前 8 時 30 分から開場します。
- 面接試験の時間については、受験者数により変更する場合があります。

(6) 合格発表

- 合格者受験番号を当学院正面玄関及びホームページに掲示するとともに、合格者には文書をもって本人に通知します。

2 助産学科

(1) 受験資格

- ① 文部科学大臣の指定した学校教育法に基づく大学（指定大学）において看護師になるのに必要な学科を修めて卒業した者及び令和6年3月に卒業する見込みの者
- ② 文部科学大臣の指定した学校（指定学校）において3年以上看護師になるのに必要な学科を修めた者及び令和6年3月に修業する見込みの者
- ③ 都道府県知事の指定した看護師養成所（指定養成所）を卒業した者及び令和6年3月に卒業する見込みの者
- ④ 免許を得た後3年以上業務に従事している准看護師又は学校教育法に基づく高等学校若しくは中等教育学校を卒業している准看護師で、指定大学、指定学校又は指定養成所において2年以上修業した者及び令和6年3月に修業する見込みの者
- ⑤ 外国の看護師学校を卒業し、又は外国において看護師免許を得た者で、厚生労働大臣が①及び②、③に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めたる者

※ 助産学科の募集は、女子のみとします。

(2) 募集定員・修業年限・願書受付期間・試験日・合格発表日

| 募集定員 | 修業年限 | 願書受付期間 (消印有効) | 試験 | | 合格発表日 |
|------|------|------------------------------------|-----------------------------|--------------|--------------------------|
| | | | 期日 | 区分 | |
| 20 | 1 | 令和5年11月27日(月) ～ 令和5年12月4日(月) | 令和6年 1月9日(火) 1月10日(水) | 学科試験 面接試験 | 令和6年 2月2日(金) 午前10時 |

(3) 出願書類一覧

| 必要書類 | 説明 |
|-------------------|--|
| (1) 入学願書 (様式1) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、入学検定料として 12,160 円分の北海道収入証紙 を貼ってください。 ※ 知事が認めた大規模な災害の被災者である場合、入学検定料等の免除がありますので、出願前に申し出てください。 |
| (2) (様式2) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、写真（出願前3か月以内に脱帽して上半身を正面から撮影した縦6cm、横4cmのもの）を貼ってください。 |
| (3) 受験票 | 当学院で定めた用紙に受験学科名（ 助産学科 ）及び氏名を記入し、（様式2）と同じ写真を貼ってください。 |
| (4) 受験票送付用封筒 | 当学院で定めた「受験票在中」と書かれた封筒に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、 344 円【定形郵便料金（25g以内）＋速達料金】 分の切手を貼って、同封してください。 |
| (5) 成績証明書 | 看護師学校長・養成所長発行の成績証明書（成績証明書が発行されない場合は、履修科目、単位、時間を証明した履修証明書）を提出してください（作成者が厳封したもの）。 |
| (6) 卒業（修業）証明書 | 看護師学校長・養成所長発行の卒業（修業）証明書又は、卒業（修業）見込証明書を提出してください。 |
| (7) その他の書類 | 看護師学校・養成所卒業（修業）後に婚姻などにより氏名が変わった者は戸籍抄本を提出してください。戸籍抄本は確認後返却します。 |

(4) 入学試験科目

| 区分 | 科目 | 出題範囲 | 配点 | 試験時間 |
|-------|---------|-------------|------|------|
| 学科試験A | 専門分野Ⅰ・Ⅱ | 基礎看護学・小児看護学 | 100点 | 1時間 |
| 学科試験B | 専門分野Ⅱ | 母性看護学 | 100点 | 1時間 |
| 面接試験 | 個人面接 | | | |

(5) 入学試験日時時間割 (予定)

| 試験日 | | 時間割 | |
|-----|----------|-------------|-------------|
| 1日目 | 1月9日(火) | 集合 | 9:10 |
| | | オリエンテーション | 9:30～9:50 |
| | | 学科試験A | 9:50～10:50 |
| | | 学科試験B | 11:10～12:10 |
| | | 面接オリエンテーション | 12:15～12:35 |
| | | 面接試験 | 13:45～16:30 |
| 2日目 | 1月10日(水) | 集合 | 8:40 |
| | | 面接試験 | 9:00～17:00 |

- 試験会場正面玄関は午前8時30分から開場します。
- 面接試験の時間については、受験者数により変更する場合があります。

(6) 合格発表

- 合格者受験番号を当学院正面玄関及びホームページに掲示するとともに、合格者には文書をもって本人に通知します。

3 看護学科

(1) 受験資格

| |
|--|
| ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月に卒業する見込みの者 |
| ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月に修了する見込みの者 |
| ③ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 |

(2) 募集定員・修業年限・願書受付期間・試験日・合格発表日

| 募集定員 | 修業年限 | 願書受付期間 (消印有効) | 試験 | | 合格発表日 |
|------|------|-------------------|----------------------|--------------|---------------------------|
| | | | 期日 | 区分 | |
| 40 | 3 | 令和5年11月27日(月) | 令和6年 | 学科試験 面接試験 | 令和6年 2月14日(水) 午前10時 |
| | | ～ 令和5年12月4日(月) | 1月11日(木) 1月12日(金) | | |

(3) 出願書類一覧

| 必要書類 | 説明 |
|------------------------|---|
| (1) 入学願書 (様式1) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、入学検定料として 12,160円分の北海道収入証紙 を貼ってください。 ※ 知事が認めた大規模な災害の被災者である場合、入学検定料等の免除がありますので、出願前に申し出てください。 |
| (2) (様式2) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、写真(出願前3か月以内に脱帽して上半身を正面から撮影した縦6cm、横4cmのもの)を貼ってください。 |
| (3) 受験票 | 当学院で定めた用紙に受験学科名(看護学科)及び氏名を記入し、(様式2)と同じ写真を貼ってください。 |
| (4) 受験票送付用封筒 | 当学院で定めた「受験票在中」と書かれた封筒に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、 344円【定形郵便料金(25g以内)＋速達料金】 分の切手を貼って、同封してください。 |
| (5) 卒業(修了)証明書 | 高等学校長発行の卒業(修了)証明書又は大学に入学できる者である証明書を提出してください。 【既卒者のみ】 |
| (6) 調査書 | 高等学校卒業又は卒業見込みの者は学校長が発行する調査書を提出してください(作成者が厳封したもの)。 また、高等学校卒業後5年経過により調査書が発行されない場合、成績証明書又は単位修得証明書を提出してください(作成者が厳封したもの)。 |
| (7) その他の書類 | 高等学校等卒業後に婚姻などにより氏名が変わった者は戸籍抄本を提出してください。戸籍抄本は確認後返却します。 |
| (8) 併願希望届兼同意書 (様式3) | 北海道立紋別高等看護学院又は北海道立江差高等看護学院との併願を希望する場合に提出してください(詳細は「6ページの(7)看護学科一般試験入学試験における併願制度について」を参照)。 |

(4) 入学試験科目

| 区分 | 科目 | 出題範囲 | 配点 | 試験時間 |
|------|------|----------------------------|------|------|
| 学科試験 | 国語 | 国語総合 | 100点 | 1時間 |
| | 数学 | 数学I・数学A | 100点 | 1時間 |
| | 外国語 | コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II | 100点 | 1時間 |
| | 理科 | 生物基礎 | 100点 | 1時間 |
| 面接試験 | 個人面接 | | | |

(5) 入学試験日時時間割 (予定)

| 試験日 | | 時間割 | |
|-----|----------|------------|-------------|
| 1日目 | 1月11日(木) | 集合 | 9:10 |
| | | 校エンターション | 9:30～9:50 |
| | | 国語 | 9:50～10:50 |
| | | 数学 | 11:10～12:10 |
| | | 外国語 | 13:10～14:10 |
| | | 理科 | 14:30～15:30 |
| | | 面接校エンターション | 15:30～15:45 |
| 2日目 | 1月12日(金) | 集合 | 8:40 |
| | | 面接試験 | 9:00～17:00 |

- 試験会場正面玄関は午前8時15分から開場します。
- 面接試験の時間については、受験者数により変更する場合があります。

(6) 合格発表

- 合格者受験番号を当学院正面玄関及びホームページに掲載するとともに、合格者には文書をもって通知します。

(7) 看護学科一般入学試験における併願制度について

併願制度とは、一般入学試験において設置主体が同一である「北海道立紋別高等看護学院」又は「北海道立江差高等看護学院」と併願することができる制度です。

この制度を利用することによって、北海道立旭川高等看護学院の合格者とならなかった場合でも、併願希望校に欠員が生じた際に、その併願希望校の入学審査の対象となることができます。

- 入学検定料は、北海道立旭川高等看護学院に一度納入するのみです。入学金・授業料は、すべての学院において同額です(ただし、教科書代など入学後に必要な経費は異なります)。
- 本制度の利用を希望する場合は、北海道立旭川高等看護学院に「併願希望届兼同意書」を請求してください。請求後「併願希望届兼同意書」を送付しますので「併願希望届兼同意書」に必要な事項を記入の上、出願書類と併せて北海道立旭川高等看護学院に提出してください。

【「併願希望届兼同意書」の請求方法】

北海道立旭川高等看護学院に返信用封筒(長形3号封筒に宛先を記入して郵便切手84円分を貼付)を送付してください。平日の9時から17時までは学院窓口での交付も可能です。

- 併願制度による合格発表は、令和6年2月14日(水)、併願を希望する各学院のホームページに掲載されます。

併願対象の学院

北海道立紋別高等看護学院

〒094-8644 紋別市緑町5丁目6番7号

電話(0158)24-4183 FAX(0158)24-4970

ホームページ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/mkg>



北海道立江差高等看護学院

〒043-0022 檜山郡江差町字伏木戸町483番地

電話(0139)52-1417 FAX(0139)52-4390

ホームページ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/ekg>



II 推薦入学試験

1 地域看護学科

(1) 受験資格及び推薦の条件

| | |
|----|---|
| 資格 | ① 文部科学大臣の指定した学校教育法に基づく北海道内の大学（指定大学）において看護師になるのに必要な学科を修めて、令和6年3月に卒業する見込みの者 ② 文部科学大臣の指定した北海道内の学校（指定学校）において3年以上看護師になるのに必要な学科を修めて、令和6年3月に修業する見込みの者 ③ 北海道知事の指定した看護師養成所（指定養成所）を令和6年3月に卒業する見込みの者 ④ 免許を得た後3年以上業務に従事している准看護師又は学校教育法に基づく高等学校若しくは中等教育学校を卒業している准看護師で、北海道内の指定大学、指定学校又は指定養成所において2年以上修業し、令和6年3月に修業する見込みの者 |
| 条件 | 次の条件を全て満たし、看護師学校長・養成所長が推薦する者 ① 本学卒業時に北海道内の自治体で保健師として就業する者 ② 学業成績が在籍者の総合成績上位20%以内の者 ③ 入学を許可された場合は、必ず入学する者 |

(2) 募集定員・推薦人数・願書受付期間・試験日・合格発表日

| 募集定員 | 推薦人数 | 願書受付期間 (消印有効) | 試験 | | 合格発表日 |
|-------------------|------------------------|-------------------------------------|------------------|-------------|----------------------------|
| | | | 期日 | 区分 | |
| 定員(30名) の20%以内 | 1施設の 推薦人数は 制限しない | 令和5年 9月29日(金) ～ 令和5年10月 6日(金) | 令和5年 11月4日(土) | 小論文 面接試験 | 令和5年 11月24日(金) 午前10時 |

(3) 出願書類一覧

| 必要書類 | 説明 |
|-------------------|---|
| (1) 入学願書 (様式1) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、入学検定料として 12,160円分の北海道収入証紙 を貼ってください。 ※ 知事が認めた大規模な災害の被災者である場合、入学検定料等の免除がありますので、出願前に申し出てください。 |
| (2) (様式2) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、写真(出願前3か月以内に脱帽して上半身を正面から撮影した縦6cm、横4cmのもの)を貼ってください。 |
| (3) 受験票 | 当学院で定めた用紙に受験学科名 (地域看護学科) 及び氏名を記入し、(様式2)と同じ写真を貼ってください。 |
| (4) 受験票送付用封筒 | 当学院で定めた「受験票在中」と書かれた封筒に学校又は養成所の住所、名称、郵便番号を記入し、 344円【定形郵便料金(25g以内)＋速達料金】 分の切手を貼って、同封してください。 |
| (5) 推薦書 (様式4) | 当学院で定めた地域看護学科用の用紙に記入してください (作成者が厳封したもの) 。 |
| (6) 卒業(修業)見込証明書 | 看護師学校長・養成所長発行の卒業(修業)見込証明書を提出してください。 |
| (7) 成績証明書 | 看護師学校長・養成所長発行の成績証明書を提出してください (作成者が厳封したもの) 。 |

(4) 入学試験科目

| 区分 | 配点 | 試験時間 |
|-------|-------|------|
| 小論文 A | 100 点 | 1 時間 |
| 小論文 B | 100 点 | 1 時間 |
| 面接試験 | | |

(5) 入学試験日時時間割 (予定)

| 試験日 | 時間割 | |
|----------|-------------|-------------|
| 11月4日(土) | 集合 | 8:40 |
| | オリエンテーション | 9:00～9:15 |
| | 小論文 A | 9:15～10:15 |
| | 小論文 B | 10:35～11:35 |
| | 面接オリエンテーション | 11:35～12:00 |
| | 面接試験 | 13:00～16:00 |

- 試験会場正面玄関は午前 8 時 30 分から開場します。
- 面接試験の時間については、受験者数により変更する場合があります。

(6) 合格発表

- 合格者受験番号を当学院正面玄関及びホームページに掲示するとともに、選考結果を看護師学
校長・養成所長に通知します。
- 推薦入学試験の不合格者は、改めて一般入学試験を受けることができます。

2 助産学科（社会人推薦・学校推薦）

（1）受験資格及び推薦の条件

| 社会人推薦 | |
|-------|---|
| 資格 | 現在、看護師として勤務している者 |
| 条件 | 次の条件を全て満たし、勤務施設長が推薦する者 ① 札幌市及び石狩振興局管内を除く道内において、分娩を取り扱っている病院及び診療所、助産所に現在勤務し、助産師への志が高い者 ② 令和6年3月31日において、上記施設に看護師として3年以上の実務年数があり、看護師免許取得後10年以内の者 ③ 入学を許可された場合は、必ず入学する者 ④ 卒業後は、推薦を受けた施設で助産師として勤務する者 |
| 学校推薦 | |
| 資格 | ① 文部科学大臣の指定した学校教育法に基づく北海道内の大学（指定大学）において看護師になるのに必要な学科を修めて、令和6年3月に卒業する見込みの者 ② 文部科学大臣の指定した北海道内の学校（指定学校）において3年以上看護師になるのに必要な学科を修めて、令和6年3月に修業する見込みの者 ③ 北海道知事の指定した看護師養成所（指定養成所）を令和6年3月に卒業する見込みの者 ④ 免許を得た後3年以上業務に従事している准看護師又は学校教育法に基づく高等学校若しくは中等教育学校を卒業している准看護師で、北海道内の指定大学、指定学校又は指定養成所において2年以上修業し、令和6年3月に修業する見込みの者 |
| 条件 | 次の条件を全て満たし、看護師学校長・養成所長が推薦する者 ① 札幌市及び石狩振興局管内を除く道内において、分娩を取り扱っている病院及び診療所で助産師として就業する意志を有する者 ② 各学年次の学科目及び実習科目の成績が、一学年在籍者の上位10%以内の者 ③ 入学を許可された場合は、必ず入学する者 |

※ 助産学科の募集は、女子のみとします。

（2）募集定員・推薦人数・願書受付期間・試験日・合格発表日

| 募集定員 | 推薦人数 | 願書受付期間 (消印有効) | 試験 | | 合格発表日 |
|--------------------------|-------------------|-------------------------------------|------------------|--------------|----------------------------|
| | | | 期日 | 区分 | |
| 社会人・学校推薦併せて定員(20名)の30%以内 | 1施設(校)の推薦人数は制限しない | 令和5年 9月29日(金) ～ 令和5年 10月6日(金) | 令和5年 11月4日(土) | 学科試験 面接試験 | 令和5年 11月24日(金) 午前10時 |

(3) 出願書類一覧

| 必要書類 | 説 明 |
|--------------------|--|
| (1) 入学願書 (様式1) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、入学検定料として 12,160 円分の北海道収入証紙 を貼ってください。 ※ 知事が認めた大規模な災害の被災者である場合、入学検定料等の免除がありますので、出願前に申し出てください。 |
| (2) (様式2) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、写真(出願前3か月以内に脱帽して上半身を正面から撮影した縦6cm、横4cmのもの)を貼ってください。 |
| (3) 受験票 | 当学院で定めた用紙に受験学科名(助産学科)及び氏名を記入し、(様式2)と同じ写真を貼ってください。 |
| (4) 受験票送付用封筒 | 当学院で定めた「受験票在中」と書かれた封筒に推薦施設の住所、名称及び郵便番号を明記し、 344 円【定形郵便料金(25g以内) + 速達料金】 分の切手を貼って、同封してください。 |
| (5) 推薦書 (様式5・6) | 当学院で定めた助産学科用の用紙に記入してください。 社会人推薦は様式5、学校推薦は様式6(作成者が厳封したもの) |
| (6) 卒業(修業)証明書 | 看護師学校長・養成所長発行の卒業(修業)証明書又は、卒業(修業)見込証明書を提出してください。 |
| (7) 成績証明書 | 看護師学校長・養成所長発行の成績証明書(成績証明書が発行されない場合は、履修科目、単位、時間を証明した履修証明書)を提出してください(作成者が厳封したもの)。 |
| (8) 看護師免許証 | 写しを提出してください(社会人推薦のみ)。 |
| (9) その他の書類 | 看護師学校・養成所卒業(修業)後に婚姻などにより氏名が変わった者は戸籍抄本を提出してください(社会人推薦のみ)。戸籍抄本は確認後返却します。 |

(4) 入学試験科目

| 区 分 | | 出 題 範 囲 | 配点 | 試験時間 |
|-------|------------|-------------|------|------|
| 学科試験A | 一般問題 | 基礎看護学・母性看護学 | 100点 | 1時間 |
| 学科試験B | 状況設定問題・小論文 | | 100点 | 1時間 |
| 面接試験 | | | | |

(5) 入学試験日時時間割(予定)

| 試 験 日 | 時 間 割 | |
|----------|-------------|-------------|
| 11月4日(土) | 集合 | 8:40 |
| | オリエンテーション | 9:00～9:15 |
| | 学科試験A | 9:15～10:15 |
| | 学科試験B | 10:35～11:35 |
| | 面接オリエンテーション | 11:35～12:00 |
| | 面接試験 | 13:00～16:00 |

- 試験会場正面玄関は午前8時30分から開場します。
- 面接試験の時間については、受験者数により変更する場合があります。

(6) 合格発表

- 合格者受験番号を当学院正面玄関及びホームページに掲示するとともに、選考結果を勤務施設長及び看護師学校長・養成所長に通知します。
- 推薦入学試験の不合格者は、改めて一般入学試験を受けることができます。

3 看護学科

(1) 受験資格及び推薦の条件

| | |
|----|--|
| 資格 | 上川総合振興局、留萌振興局及び宗谷総合振興局管内の高等学校を令和6年3月に卒業する見込みの者 |
| 条件 | <p>高等学校長の推薦は1校3名程度とし、次の条件を全て満たす者</p> <p>① 卒業後、上川総合振興局、留萌振興局及び宗谷総合振興局管内の医療機関又は保健・福祉施設で看護職として就業する者</p> <p>② 学業成績が原則として評定平均4.3以上の者</p> <p>③ 看護職への志が高い者</p> <p>④ 入学を許可された場合は、必ず入学する者</p> |

(2) 募集定員・推薦人数・願書受付期間・試験日・合格発表日

| 募集定員 | 推薦人数 | 願書受付期間 (消印有効) | 試験 | | 合格発表日 |
|-------------------|------------|----------------------------------|-------------------|-------------|----------------------------|
| | | | 期日 | 区分 | |
| 定員(40名) の20%以内 | 1校 3名程度 | 令和5年9月6日(水) ～ 令和5年9月13日(水) | 令和5年 10月18日(水) | 小論文 面接試験 | 令和5年 11月13日(月) 午前10時 |

(3) 出願書類一覧

| 必要書類 | 説明 |
|-------------------|---|
| (1) 入学願書 (様式1) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、入学検定料として 12,160円分の北海道収入証紙 を貼ってください。 ※ 知事が認めた大規模な災害の被災者である場合、入学検定料等の免除がありますので、出願前に申し出てください。 |
| (2) (様式2) | 当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、写真(出願前3か月以内に脱帽して上半身を正面から撮影した縦6cm、横4cmのもの)を貼ってください。 |
| (3) 受験票 | 当学院で定めた用紙に受験学科名(看護学科)及び氏名を記入し、(様式2)と同じ写真を貼ってください。 |
| (4) 受験票送付用封筒 | 当学院で定めた「受験票在中」と書かれた封筒に 高等学校 の住所、名称及び郵便番号を明記し、 344円【定形郵便料金(25g以内)＋速達料金】 分の切手を貼って、同封してください。 |
| (5) 推薦書 (様式7) | 当学院で定めた看護学科用の用紙に記入してください(作成者が厳封したもの)。 |
| (6) 調査書 | 高等学校長が発行する調査書を提出してください(作成者が厳封したもの)。 |

※ 出願書類は、推薦する高等学校が取りまとめて簡易書留郵便で送付してください。

○ 出願書類は、当学院で定めた封筒に入れ、高等学校の住所、名称、郵便番号を記入してください。

(4) 入学試験科目

| 区分 | 出題範囲 | 配点 | 試験時間 |
|------|-----------|------|------|
| 小論文 | | 100点 | 1時間 |
| 面接試験 | 個人面接・集団面接 | | |

(5) 入学試験日時時間割(予定)

| 試験日 | 時間割 | |
|-----------|-----------|-------------|
| 10月18日(水) | 集合 | 8:50 |
| | オリエンテーション | 9:00～9:15 |
| | 小論文 | 9:15～10:15 |
| | 面接試験 | 10:30～16:00 |

- 試験会場正面玄関は午前8時30分から開場します。
- 面接試験の時間については、受験者数により変更する場合があります。

(6) 合格発表

- 合格者受験番号は当学院正面玄関及びホームページに掲示するとともに、選考結果を高等学校長に通知します。
- 推薦入学試験の不合格者は、改めて一般入学試験を受けることができます。

Ⅲ 共通項目

1 試験会場及び願書提出先

〒078-8803

北海道旭川市緑が丘東3条1丁目1番2号

北海道立旭川高等看護学院

電話 0166-65-7101

2 出願の留意事項等について

【募集要項を希望される方へ】

- 募集要項（出願書類一式を含む）の希望者は、送付用封筒に「願書希望」と朱書きのうえ、角形2号（縦33.2cm×横24.0cm）の返信用封筒を同封してください。
- 返信用封筒には返信先（本人）の住所、氏名及び郵便番号を明記し、**210円分の切手**を貼ってください。

【出願の留意事項】

- 地域看護学科と助産学科の併願は認めません。
- 願書を持参する場合は、土・日・祝日を除く9:00から17:00まで受け付けます。なお、送付する場合は**簡易書留郵便**（郵便局での手続きが必要）としてください。
- 出願書類に不備がある場合は、受理できません。
- 一度受理した出願書類は、返還しません。ただし、戸籍抄本については確認後返却します。
- 一度受理した入学検定料は、返金しません。
- 合格者であっても、提出書類等に不正が発覚した場合は、合格を取り消すことがあります。
- その他不明な事項は、本学院事務室（電話0166-65-7101）にお問合せください。

【受験上の配慮についての事前相談】

- 本学に入学を志願する方で、障がい、疾患などのために受験上の配慮を希望する場合は、対応を検討させていただきますので早めにご相談をいただきますようお願いいたします。内容によってはご希望に沿った十分な配慮ができない場合がありますことをあらかじめご了承ください。
- 受験上の配慮のご相談は、本学院事務室（電話0166-65-7101）に事前にご連絡ください。

【試験結果の開示】

- 受験者個人の学科試験の総合得点及び科目別得点について、合格発表の日から1か月間、本人の希望により開示することができます。本人の情報のみ閲覧を許可し、写しの交付は行いません。開示を希望する場合は北海道立旭川高等看護学院の窓口で本人であることが証明できる書類（学生証、運転免許証、被保険者証、旅券等）と当学院発行の受験票を提示のうえ、口頭で申し出てください。

3 北海道収入証紙の主な販売所

- 道内にある北洋銀行、北海道銀行、農業協同組合、漁業協同組合の店舗及び食品衛生協会（保健所内）で販売されています。
- 道外に居住しているために北海道収入証紙を購入できない場合は、普通為替証書（受取人欄は記入しない）を同封してください。

4 感染症などへの対応について

【当学院における感染予防対策】

- 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘など）に罹患し治癒していない場合、他の受験者に感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。
- 試験当日、会場入室前に発熱等感染症の疑いのある症状が認められる方は、受験をお断りする場合があります。なお、これを理由とした欠席者向けの再試験は予定しておりません。
- 今後の感染状況の変化により感染予防対策を変更する場合があります。変更する場合は別途お知らせします。

IV 教育概要及び必要経費

1 履修科目

| 学科名 | 区分 | 単位 | 授業科目 | | |
|---------|---------------------|---------------|--|--|---------------|
| 地域看護学科 | 公衆衛生看護学 | 24 | 公衆衛生看護学概論、母子保健活動論Ⅰ・Ⅱ 成人保健活動論Ⅰ・Ⅱ、高齢者保健活動論 障害者地域保健活動論、家族支援論Ⅰ・Ⅱ 健康教育論、公衆衛生看護活動展開論Ⅰ・Ⅱ 公衆衛生看護管理論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、公衆衛生看護学研究 | | |
| | 疫学 | 2 | 疫学 | | |
| | 保健統計学 | 2 | 保健統計学 | | |
| | 保健医療福祉行政論 | 4 | 保健医療福祉行政論Ⅰ・Ⅱ | | |
| | 臨地実習 (公衆衛生看護学実習) | 6 | 家庭訪問実習、公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ 公衆衛生看護管理論実習 | | |
| 助産学科 | 基礎助産学 | 6 | 助産学概論、ウィメンズヘルスケア、周産期の生殖生理 母子の健康科学、家族心理・社会学 | | |
| | 助産診断・技術学 | 10 | 助産診断・技術学総論、妊娠期の助産診断・技術学 分娩期の助産診断・技術学、産褥期の助産診断・技術学 新生児期の助産診断・技術学 助産過程の展開、健康教育論、家族計画論 | | |
| | 地域母子保健 | 2 | 地域母子保健学 | | |
| | 助産管理 | 2 | 助産管理学 | | |
| | 研究 | 2 | 助産学研究 | | |
| | 臨地実習 (助産学実習) | 13 | 妊娠期実習、分娩期実習、産褥期・新生児期実習 継続事例実習、ライフサイクル期実習 地域母子保健学実習、助産管理学実習 | | |
| 看護学科 | 基礎分野 | 科学的思考の基盤 | 1 | 論理学 | |
| | | 人間の理解 | 4 | 哲学、心理学、教育学、リフレクション | |
| | | 人間と健康の理解 | 2 | 健康と運動Ⅰ・Ⅱ | |
| | | 人間と生活・社会の理解 | 7 | 文化人類学、社会学、生活環境論、人間関係論Ⅰ・Ⅱ、情報科学、英語 | |
| | 専門基礎分野 | 人体の構造と機能 | 6 | 解剖学、生理学、生化学、栄養学 | |
| | | 疾病の成り立ちと回復の促進 | 10 | 薬理学、微生物学、病理学、病態学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ 治療論 | |
| | | 健康支援と社会保障制度 | 6 | 社会福祉論、生命倫理、看護と法規、家族看護論 現代医療論、公衆衛生学 | |
| | 専門分野 | 基礎看護学 | 12 | 看護学概論Ⅰ・Ⅱ、生活環境調整技術、感染予防技術 食事・排泄の援助技術、活動・休息の援助技術 清潔・衣生活の援助技術、フィジカルアセスメント技術 コミュニケーション技術、診療補助技術、看護過程、臨床看護総論 | |
| | | 地域・在宅看護論 | 6 | 地域・在宅看護概論Ⅰ・Ⅱ、地域・在宅看護援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ | |
| | | 成人看護学 | 6 | 成人看護学概論、成人看護学援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ | |
| | | 老年看護学 | 4 | 老年看護学概論、老年看護学援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | |
| | | 小児看護学 | 4 | 小児看護学概論、小児看護学援助論Ⅰ・Ⅱ | |
| | | 母性看護学 | 4 | 母性看護学概論、母性看護学援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | |
| | | 精神看護学 | 4 | 精神看護学概論、精神看護学援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | |
| | | 看護の統合と実践 | 5 | 医療安全、災害看護・国際看護、看護管理、統合と実践、看護研究 | |
| | | 臨地実習 | 基礎看護学 | 3 | 基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ |
| | | | 地域・在宅看護論 | 4 | 地域・在宅看護論実習Ⅰ・Ⅱ |
| | 成人・老年看護学 | | 8 | 成人・老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ | |
| | 小児看護学 | | 2 | 小児看護学実習Ⅰ・Ⅱ | |
| | 母性看護学実習 | | 2 | | |
| 精神看護学実習 | 2 | | | | |
| | 統合実習 | 2 | | | |

2 卒業後の資格

| | |
|--------|---|
| 地域看護学科 | ①保健師国家試験の受験資格 ②保健師資格取得後衛生管理者免許の申請資格 |
| 助産学科 | ①助産師国家試験の受験資格 ②受胎調節実地指導員の認定申請資格 |
| 看護学科 | ①看護師国家試験の受験資格 ②保健師・助産師・養護教諭養成機関の受験資格 ③大学編入学受験資格 ④専門士（医療専門課程） |

3 在学中の必要経費

| 学科名 | 入学料 | 授業料*1 (年間) | 合計 | その他の必要経費*2 | | 入学時必要経費 (再掲) | |
|---------|---------|---------------|----------|------------|---|---|------------|
| | | | | 金額 | 内 訳 | | |
| 地域看護学 科 | 14,800円 | 219,600円 | 234,400円 | 487,000円 | テキスト代 130,000円 実習関連費 300,000円 参考図書教材等 50,000円 保険代 7,000円 | 300,000円 | |
| 助産学科 | 14,800円 | 219,600円 | 234,400円 | 537,000円 | テキスト代 230,000円 実習関連費 250,000円 参考図書教材等 50,000円 保険代 7,000円 | 400,000円 | |
| 看護学 科 | 1年生 | 14,800円 | 219,600円 | 234,400円 | 422,000円 | テキスト代 130,000円 実習関連費 235,000円 参考図書教材等 50,000円 保険代 7,000円 | 350,000円 |
| | 2年生 | | 219,600円 | 219,600円 | 262,000円 | テキスト代 90,000円 実習関連費 95,000円 参考図書教材等 70,000円 保険代 7,000円 | |
| | 3年生 | | 219,600円 | 219,600円 | 233,000円 | テキスト代 26,000円 実習関連費 100,000円 参考図書教材等 100,000円 保険代 7,000円 | |
| | 合計 | | | 673,600円 | 917,000円 | 看護学科3年間の総計 | 1,590,600円 |

(注)*1 授業料は、1年間分を4月及び10月の2期に分けての納入となります。

(注)*2 その他必要経費については、おおむねの金額を示しました。なお、その他必要経費の実習関連費は、実習衣、実習交通費、実習宿泊費、予防接種代等です。

4 その他

(1) 修学資金貸付制度

- ・北海道看護職員養成確保修学資金
- ・日本学生支援機構奨学金

(各制度とも人数に制限があるため、貸付を受けられない場合があります。)

(2) 高等教育の修学支援新制度、授業料等の免除規定（市町村民税非課税世帯等）があります。

(3) 寄宿舎はありません。

(4) 在学中アルバイトをしながらの修学は困難です。

(5) 学院敷地内は禁煙です。